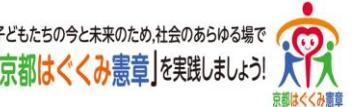


# 桂川だより

令和5年度  
第1回学校評価特別号  
京都市立桂川小学校  
校長 前川 文孝



## 第1回子ども育みアンケートの結果から

学校教育目標	めざす子ども像
自ら学び、	
心豊かに仲間と未来を拓く子の育成	<p>か 感謝する子、感謝される子      つ つよく、しなやかな心と体の子      ら らしさを認め、つながりを大切にする子      が 学習に進んで取り組む子      わ わかるように自分の言葉や方法で伝え合う子</p>

アンケート結果集計表  
質問ごとの回答の「そう思う」を○、「大体そう思う」を●、「あまりそう思わない」を△、「そう思わない」を▲で表示しています。めざす子ども像（か・つ・ら・が・わ）ごとにまとめました。数字の上段は昨年2月、下段（太字）は今回の結果です。下線は、昨年と比較して特に差が見られた項目です。

6月に実施しました第1回子ども育みアンケートの結果をお知らせいたします。

京都市の学校教育の重点、及び、本校の学校教育目標に照らし合わせた項目を設定し、「保護者」「児童」「教職員」それぞれの自己評価という形でのアンケートとしています。3者がそれぞれに自分自身の取組やかかわりを振り返り、見直しの視点を明らかにするとともに、今後の取組の改善につなげられればと考えます。

	児童				保護者				教職員						
	質問項目	○	●	△	▲	質問項目	○	●	△	▲	質問項目	○	●	△	▲
か	がっこうは たのしい。	62 <u>66</u>	28 <u>22</u>	6 7	4 5	わが子が楽しく通学できるよう学校での樂しかったことを中心に家庭で話題にしている	40 <u>46</u>	53 <u>48</u>	7 6	0 0	すべての子どもが、楽しく学校生活を送れるよう、桂川スタンダードをもとに環境づくりをしている。	33 <u>40</u>	67 <u>60</u>	0 0	0 0
	じぶんから すすんで あいさつをしている。	39 <u>52</u>	40 <u>31</u>	17 13	4 4	家族間でもあいさつをするよう心掛けている。	64 <u>69</u>	34 <u>29</u>	1 1	0 0	教職員自らあいさつし、子どもたちにも声かけをしている。	58 <u>77</u>	38 <u>23</u>	4 0	0 0
つ	はやねはやおきをし まいにち あさごはんをたべている。	48 <u>51</u>	35 <u>32</u>	13 11	4 6	わが子が、早寝・早起きをし、毎日朝ごはんを食べるようしている。	60 <u>64</u>	34 <u>31</u>	5 4	0 1	子どもたちが規則正しい生活が送れるよう、声をかけたり働きかけたりしている。（昨年度と質問変更）	46	54	0	0
	きまりややくそくを まもって たのしくせいかつしている。	57 <u>59</u>	36 <u>35</u>	6 5	2 1	家庭での決まりや約束を決め、守らせている。	36 <u>55</u>	57 <u>42</u>	7 3	0 0	子どもが、きまりや約束を守って生活できるよう、桂川スタンダードの実践を進めている。	17 <u>38</u>	83 <u>54</u>	0 8	0 0
	じぶんのことは じぶんできめ よいこうどうができる。	47 <u>49</u>	41 <u>39</u>	10 8	2 4	わが子が、できるだけ自分で考えて正しく判断し行動できるように働きかけている。	31 <u>39</u>	62 <u>60</u>	7 1	0 0	子どもが自分で考え、正しく判断し行動できるよう支援している。	37 <u>35</u>	63 <u>65</u>	0 0	0 0
ら	ともだちを たいせつにし なかよくしている。	75 <u>77</u>	23 <u>21</u>	2 1	1 1	わが子が友達を大切に仲良くするよう働きかけている。	58 <u>63</u>	41 <u>36</u>	1 1	0 0	互いに思いやり、支え合う学級づくりができている。	33 <u>21</u>	67 <u>79</u>	0 0	0 0
	ともだちの よいところを みつけられる。	55 <u>57</u>	35 <u>31</u>	8 9	2 3	子供の良さを認め、ほめている。	42 <u>50</u>	51 <u>47</u>	6 3	0 1	子どものよさを積極的に見つけ、ほめている。	63 <u>52</u>	37 <u>45</u>	0 3	0 0
が	じゅぎょうは よくわかる。	52 <u>58</u>	41 <u>35</u>	6 5	1 2	わが子が学習を理解しているかを宿題やテストで把握し、支援している。	30 <u>34</u>	64 <u>59</u>	6 6	0 1	教材研究を充実させ、わかる・できる授業の工夫と実践を日々行っている。	9 <u>19</u>	87 <u>77</u>	4 3	0 0
	まいにち かていがくしゅうをしている。	53 <u>57</u>	26 <u>26</u>	16 11	5 6	わが子に家庭学習する習慣がつくよう働きかけている。	26 <u>39</u>	62 <u>49</u>	11 10	1 1	日々の授業と連動した家庭学習課題を設定し、日々の点検をしている。	19 <u>33</u>	67 <u>67</u>	14 0	0 0
	あさくしょいがいの じかんにも ほんをよんでいる。	52 <u>50</u>	25 <u>20</u>	15 18	8 12	わが子が本をよく読むように読み聞かせをしたり勧めたりしている。	20 <u>21</u>	46 <u>40</u>	29 33	5 6	子どもに読書習慣が身につくよう、読書ノートを有効活用したり、子どもたちに声かけをしている。	29 <u>36</u>	52 <u>57</u>	14 7	0 0
わ	じゅぎょうちゅうともだちと かんがえを つたえあっている。	42 <u>51</u>	44 <u>36</u>	10 10	3 3	自分の考えをしっかり伝えられるようになるよう励ましている。	37 <u>37</u>	59 <u>58</u>	4 6	0 0	子ども主体の学び合いの場を設定している。	9 <u>19</u>	82 <u>71</u>	9 10	0 0
その他						HP やお便り・参観日などで、学校の様子や教育方針をわかっている。	23 <u>23</u>	72 <u>71</u>	5 6	0 0	HP や学級通信、懇談会などで、学校の様子や教育方針を保護者に伝えている。	38 <u>41</u>	57 <u>59</u>	5 0	0 0

## アンケート結果について

- ・児童の「自分から進んで挨拶をしている。」の項目で、前回の結果と比べ「そう思う」と回答した割合が13ポイント向上しました。登下校には、元気に挨拶をする児童の姿がよく見られました。大人でも子どもでも、元気に挨拶するとお互いに気持ちのいいものです。保護者・教職員のアンケート結果からも、挨拶することを大切にしようとする思いが感じられます。大人が良い見本となり、今後も子どもたちが自ら挨拶する桂川小学校にしていきたいと思います。
- ・児童の「授業はよく分かる。」の項目で、「そう思う」と回答した割合が6ポイント向上しました。日々の授業が分かりやすいことは、子どもたちの学校の楽しさにつながると考えています。子どもたちにとって学習活動が分かりやすいかどうか、教職員はいつも考え方工夫して授業改善に努めています。「あまりそう思わない」と回答した5%の児童、「そう思わない」と回答した2%の児童にとって授業が分かりやすくなることを目指して、有効な工夫や支援を考えながら取り組んでいきたいと考えています。
- ・教職員の「子どものよさを積極的に見つけ、ほめている。」の項目で、「そう思う」と回答した割合が9ポイント下がりました。児童の「友達のよいところを見つけられる。」の項目でも、「そう思う」「大体そう思う」の割合が前回よりも少し低くなっています。本校では、子どもたちが互いに一人一人の「らしさ」を認め合える子どもの姿を目指しています。子どもたち同士の良いかかわりが広がるよう、教職員が積極的に子どもたちの「よさ」に目を向け、褒めていきます。
- ・児童の「朝読書以外の時間にも本を読んでいる」の項目で「そう思う」「大体そう思う」と回答した割合が、前回と比べて7ポイント下がりました。本校では、子どもたちが本や読書に興味関心が高まるよう、読書ノートの活用や図書室の活用、読書週間の読み聞かせなどに取り組んでいます。本が好きで熱心に本を読む児童がいる一方、なかなか本に興味がもてず、図書室でも借りたい本が見つからない児童も見られます。「読むこと」は、国語だけでなく全ての教科に必要な力であり、読むことで語彙が豊かになり、どの教科の学習にも活きてきます。今後も子どもたちが読書に親しめるよう、子どもたちに働きかけていきます。
- ・保護者の「HPやお便り・参観日などで、学校の様子や教育方針をわかっている。」の項目で「そう思う」と回答した割合が23%でした。学校の様子について、今後も積極的に保護者や地域の方に発信していく必要があると考えています。スクリレのお便り配信もスタートしています。うまく活用し、分かりにくい場合は改善しながらお伝えしていきます。

### 学校より

- ・行事については、子どもたちの学びにつながることを大切に、持続可能な取り組みを考え進めています。
- ・ホームページをご覧いただいた感想をいただき、励みになります。今後も学習の様子を積極的にホームページに掲載していきます。
- ・水泳学習については、プールの事故防止の観点から、当日の児童一人一人の体調についても確認していきたいと考えています。お手数おかけしますが、ご協力ををお願いします。
- ・マスクの着用については、給食当番以外はずして良いことを伝えています。児童本人の意思を尊重していますが、特に運動の際には、熱中症予防等の観点から外すことを勧めています。ご家庭でも、本人の健康を最優先に考えたマスクの着用についてお子さまと相談していただけます。
- ・通知票については、7月に配布しました「通知票および評価について」でもお知らせしていますが、今後も子どもたちの励みとなるような評価となるよう、取り組みを進めています。
- ・子どもたちの安全を最優先に、学校の教育活動を進めています。登下校時の安全についても、学校・家庭・地域が協力して子どもたちが安全について意識できるよう働きかけたいと考えています。

## 自由記述より

たくさんの方からコメントをいただきました。各学年から何点かずつになりますが、紹介させていただきます。個別のお返事はしておりませんが、気になるところがありましたら学校までお尋ねください。

- ・担任の先生が細やかに子どもの姿を見て、ほめてくださっているように感じています。
- ・勉強だけでなく団体行動するので、たくさんのこと学ばせてもらい、ありがとうございます。
- ・子どもたちでいろいろ考え、企画して発表できる場を作ってくれてありがとうございます。我が子も楽しそうに話してくれたり、練習していることを見せてくれたりと、小学校を楽しんでいる様子が見てうれしいです。
- ・子どもの様子が気になることがあれば、担任の先生が忙しい時間をさいて電話で報告してくれることに感謝しています。
- ・細かく子どもの勉強の様子を見させてありがとうございます。運動会もできるようになったので、学習発表会も見れたらいいなと思います。
- ・今年の運動会は、学校全体の従来の形で行っていただけると嬉しいです。
- ・トイレを綺麗にしてほしい。和式より洋式を増やしてほしい。
- ・子どもたち自身でトイレ掃除をしても良いと思う。
- ・毎日ホームページを更新してくれているので、意識して見るようになり、子どもとの話題も増えています。
- ・今年度は学校での様子をたくさんHPに掲載してくださっていて、子どもたちの様子が伺えてとても嬉しく思います。コロナでいろいろと難しいこともあったかと思いますが、学校が閉鎖的にならないよう、地域や保護者にも開かれた場であるよう希望します。子どもの話だけでは見えないこともあるなあと思うので。
- ・今年度は毎日ホームページを更新していただいているので、学校での様子がよくわかり、とてもありがとうございます。先生方の熱意も感じられ、子どもも昨年度に比べて意欲的に感じております。
- ・スクリレのお便りですが、日々日付や曜日が違うことがあります。仕事の調整に困っています。周りの方々に聞き、確認しています。発信の前に今一度確認をお願いしたいと思います。
- ・スクリレになり、不便になりました。
- ・アプリ便利ですが、大事な行事だけでも紙ベースでも連絡してもらえたならわかりやすいかなと思います。
- ・水泳学習で、見学する人だけが申告する方法にしてください。
- ・楽しい授業をいつも考えて頂き、して頂いているのが嬉しいみたいです。ありがとうございます。ただ、タブレットをもっと活用して教科書も持ち運ばなくていいように早くなればいいなと家族で話しています。
- ・自主学習ノートを活用して、自分なりに考え方学習に取り組むよう声かけしてくれているのが良いと思います。最初は何をしていいのか分からなかった様子ですが、今回はこれをしよう！など回数を重ねると自分で考えて取り組んでいます。
- ・外遊びを充実させてほしい。
- ・図書室の利用がもっとできるようにしてほしい。新しい本をもっと増やしてほしい。
- ・マスクが自由になっても外しにくい環境の改善をお願いします。子どもたちがコロナ前のように日常生活を過ごせるようお願いします。
- ・昨年の通知票が厳しすぎた。厳しくつける気持ちもわかりますが、逆にモチベーションが下がり、やる気がなくなるので、もう少し考慮していただきたい。
- ・殺害予告メールとか来た時に、集団下校とかしてくれた方が、近所の子も見守れるかなと思います。
- ・登下校時、子ども達を見ていると、車道を歩いたり、横に5、6人並んでいたり、鬼ごっこをして帰ったり、石を蹴って帰ったり、後ろから車が来ても気づいていないのかクラクションが鳴るまで横に避けない、確認をせず急に反対側に移動したりするので自転車にもぶつかりかけるなど、見てて危ないなということがあるので、全員が安全についてちゃんと勉強した方がいいのではないか？と思います。